

# 事業概要

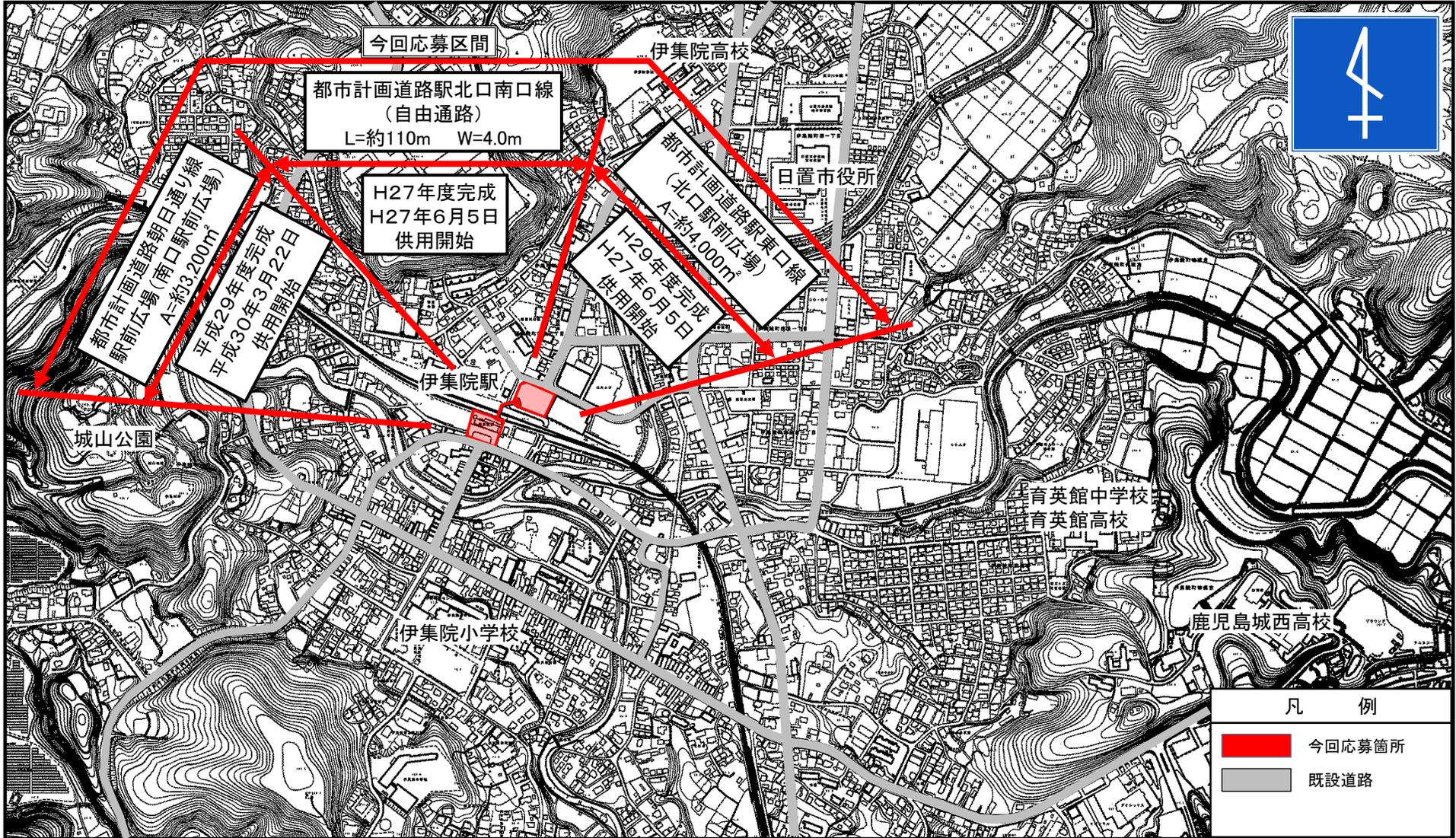
ふりがな 応募者名	ひおきし 日置市
ふりがな 事業の名称	いじゅういんえきしゅうへんせいびじぎょう 伊集院駅周辺整備事業
ふりがな 事業主体	ひおきし 日置市
ふりがな 実施都市名	ひおきし 日置市
事業概要 (400字以内)	<p>本事業は、社会資本整備総合交付金事業により、JR鹿児島本線伊集院駅の駅舎と直結する高架式の都市計画道路駅北口南口線(自由通路)を延長約110m、幅員約4.0mで整備を行い、あわせて本駅の南側に位置する都市計画道路朝日通り線の既存の駅前広場(南口駅前広場)を面積約2,000㎡から約3,200㎡に拡張し再整備を行い、北側には徳重土地地区画整理事業により換地された都市計画道路駅東口線の交通広場(北口駅前広場)を新たに約4,000㎡で整備を行いました。</p> <p>自由通路と駅前広場との接続は、階段の外にエレベーターで昇降でき、両駅前広場内に整備した身障者、バス、タクシー及び一般用の各乗降場は雨天時を考慮し連続した歩道ルーフ、点字ブロックを整備を行い、歩行性の向上を図りました。</p> <p>また、駅前広場の車両導線の支障となった伊集院駅のシンボリックな島津義弘公の騎馬像を、曳き屋工法により駅前広場内に移設し保存を図りました。</p>
事業規模	<p>○事業延長:約110m</p> <p>○事業費:1,623百万円</p> <p>○幅員:約4.0m</p> <p>○事業期間:平成22年度～平成29年度</p>
事業の目的	<p>JR鹿児島本線伊集院駅は、鉄道乗降者数が5,000人を超えていましたが、駅前広場は南口にしかなく、一般用の乗降場もなく、狭小であったため、朝夕の通勤通学時には慢性的な混雑となっており、北側への歩行者の往来は狭小で急坂な歩道を利用していました。</p> <p>本事業で整備を行い、駅利用者や南北を往来する歩行者等の利便性及び安全性の向上を図るものです。</p>
事業効果 (効果一覧を参考に 具体的な効果を記入)	<p>駅利用者の北側へのアクセス時間の短縮</p> <p>南北を往来する利用の安全性・利便性の向上</p> <p>伊集院駅の送迎車等の混雑の解消</p>
<p>地元対応等</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域住民との協働等</li> <li>・合意形成等を図ったか</li> <li>・地域に配慮した点</li> </ul>	<p>伊集院駅周辺整備検討委員会を諮問機関としての設置</p> <p>(学識経験者3名(大学教授外)、関係機関等3名、地域の代表2名、各種団体の代表4名)</p>







# 路線全体の進捗状況

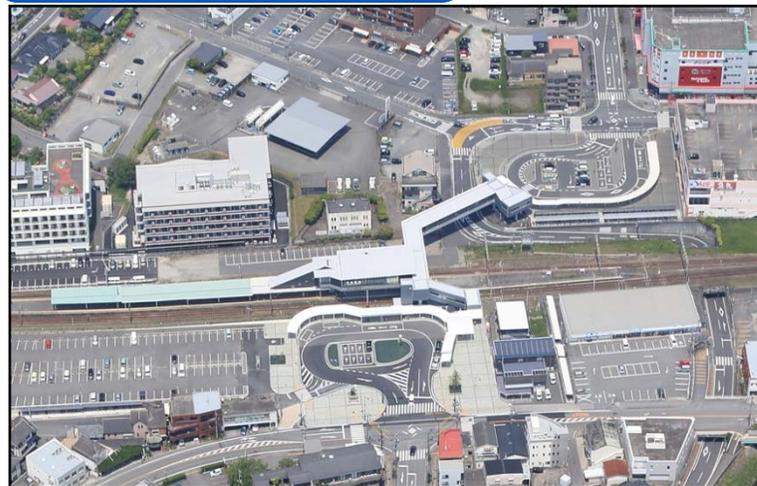


## 事業前写真



平成23年4月撮影

## 事業後写真



平成30年3月撮影



平成23年4月撮影



平成30年3月撮影

## 駅北口南口線の事業効果アピール資料

### ○所要時間の短縮

整備前 約4分30秒

(380m)

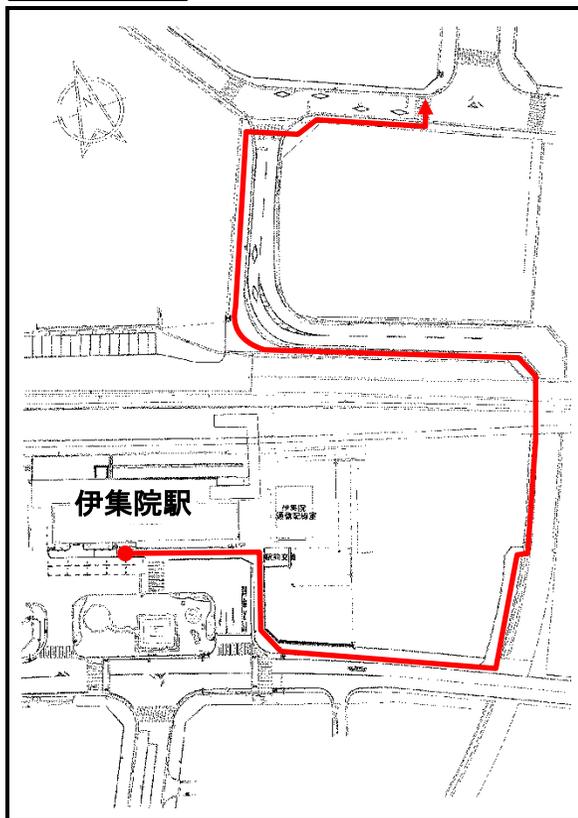
整備後 約2分

(140m)

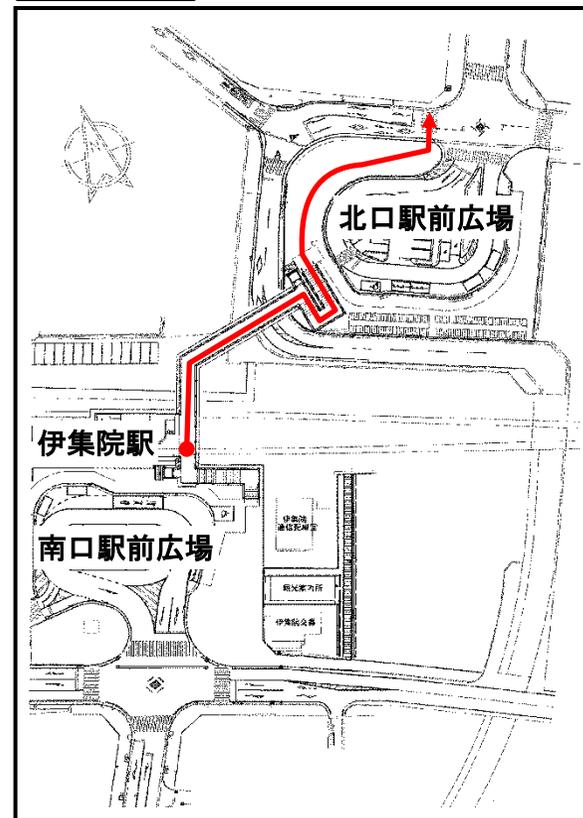
### 「事業効果」

伊集院駅北側には、高等学校や市役所等の官庁があり、整備前は通勤・通学時に地下道が利用されていたが、自由通路の整備により約2分30秒短縮し利便性が向上しました。

整備前



整備後



## 駅北口南口線の事業効果アピール資料

### ○所要時間の短縮

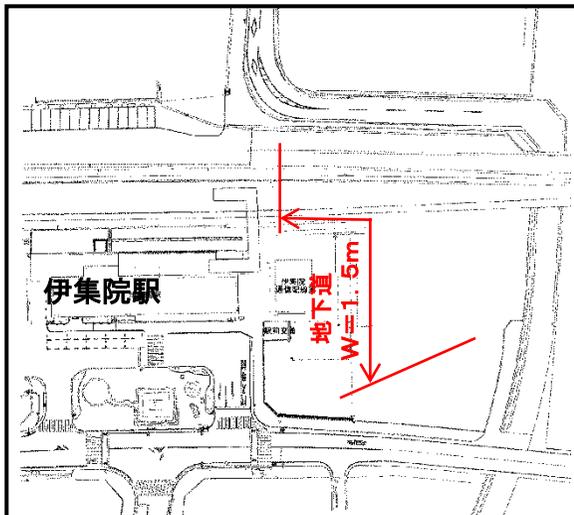
整備前 W=1.5m (地下道)

整備後 W=3.5m (自由通路)

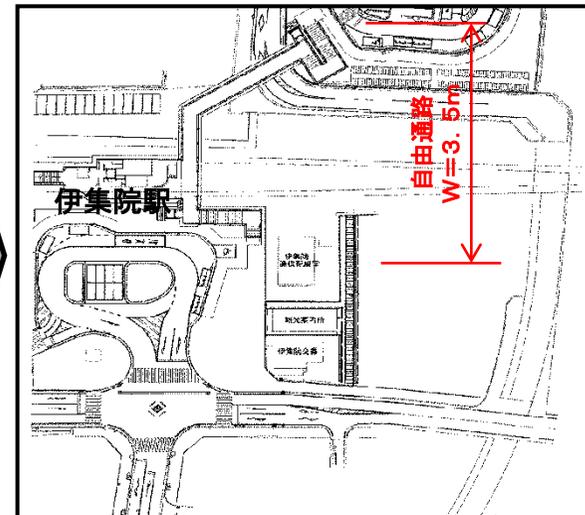
### 「事業効果」

伊集院駅南側には小学校があり、狭小で急坂な歩道を高校生とすれ違いながら、朝夕の通学であったが、安全性が向上した自由通路が通学路指定され、また、一般市民の利便性も向上しました。

整備前



整備後





**日置市、伊集院駅周辺整備  
自由通路・年度内に設計委託**

伊集院駅周辺整備を進めている日置市は、2012年度に駅舎・自由通路整備における設計を委託する予定だ。13年夏ごろまでに業務を終え、同時期の着工を始める。6日、住民説明会が行われ、事業概要等が明らかになった。

北口と南口を結ぶ自由通路は、歩行者専用で延長70m、幅3.5m。途中に駅舎を設け、両側にはエレベーターを1基ずつ設ける。

を旨とする。また、北口・南口駅前広場も進捗状況を見ながら工事進め、14年度中の事業完了を予定。全体事業費は約12億円を見込んで、6日、住民説明会が行われ、事業概要等が明らかになった。

北口と南口を結ぶ自由通路は、歩行者専用で延長70m、幅3.5m。途中に駅舎を設け、両側にはエレベーターを1基ずつ設ける。

**伊集院駅周辺整備イメージ図**

伊集院駅周辺整備を進めている日置市は、2012年度に駅舎・自由通路整備における設計を委託する予定だ。13年夏ごろまでに業務を終え、同時期の着工を始める。6日、住民説明会が行われ、事業概要等が明らかになった。

北口と南口を結ぶ自由通路は、歩行者専用で延長70m、幅3.5m。途中に駅舎を設け、両側にはエレベーターを1基ずつ設ける。

**2.3 億円で  
修繕費等に  
与論町**

12年度一般会計補正予算  
与論町議会は2日、臨時会を開き、台風被災住宅応急修繕費などを盛り込んだ2012年度一般会計補正予算を可決した。

同補正予算は、2億355万7000円を追加、累計総額42億1349万2000円となった。補正の主なものは、台風被災住宅応急修繕費(7394

**始良市、木造住宅耐震補助  
診断、改修各5棟**

始良市は、木造住宅の耐震診断・耐震改修の費用に対し補助金を交付する。53名が受

駅西駐車場は、交番横の駐車場機能を移し185台などを確保する。

駐車場と道路(駅西口線)との間には駐輪場50台も確保する。12年度から順次整備を進める。また、駅西口線(約1200m)は、同整備に伴い6mに拡幅する。

同市では、国の補助金等との兼ね合いを図りながら、慎重に事業を進めていく方針だ。

万円)、光回線設備修繕費(3359万円)など。

朝日新聞 DIGITAL

- トップニュース
- スポーツ
- カルチャー
- 特集・連載
- オピニオン
- 写真
- 新着
- 社会
- 政治
- 経済・マネー
- 国際
- テック&サイエンス
- 教育
- 環境・エネルギー
- 医療・健康
- 地域
- トピックス
- Re:お答えします
- 安法法制
- 沖縄はいま
- 高校野球100年
- ためき書房
- なでしこジャパン
- 就活二:

朝日新聞デジタル > 記事

鹿児島

鹿児島)伊集院駅の新駅舎が完成 南北駅前をつなぐ

磯部修作 2015年6月7日03時00分

シェア 1 ツイート 2 ブックマーク 0 メール 印刷



伊集院駅の新しい駅舎。南北の駅前をホーム上の自由通路で結ぶ=日置市伊集院町徳重

JR伊集院駅(日置市伊集院町徳重)の新駅舎が完成し、6日に記念式典があった。駅の南北をつなぐ連絡通路が新設され、従来の南口に加え、北口からも利用できるようになった。

新しい駅舎は、鹿児島線の線路にまたがる橋上駅で、鉄骨造り2階建て、広さ約400平方メートル。駅舎に接続する自由通路は長さ約110メートルあり、改札を出て南北の出口に出られる。エレベーターも備える。

市は駅舎も含めた駅周辺整備事業を2010年から進めており、北口駅前広場や駐車場を来年度までに整備する予定。総事業費は約18億円。

あなたのキャリア・語学力を生かしグローバルに活躍するチャンス。

ハルニ語学

